

「堺 DX 推進ラボ」が地域 DX 推進ラボに選定されました

堺市では、地域全体の生産性・付加価値額を高めることを目的に、市内企業のデジタル化および DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を、市内の公的支援機関や金融機関、IT 企業等と連携し、地域ぐるみで支援する体制の構築を進めています。

このたび、経済産業省と IPA（独立行政法人情報処理推進機構）が募集する、地域課題に取り組む地域を支援し、選定している枠組みである地域 DX 推進ラボに、本市における地域ぐるみの連携・支援体制「堺 DX 推進ラボ」が選定されました。近畿地方では大阪市に続いて 2 例目の選定地域となります。

今回の選定により、地域 DX 推進ラボポータルサイト内における情報発信や、中堅・中小企業等の DX 優良事例を経済産業省が紹介する「DX セレクション」への推薦が可能となります。

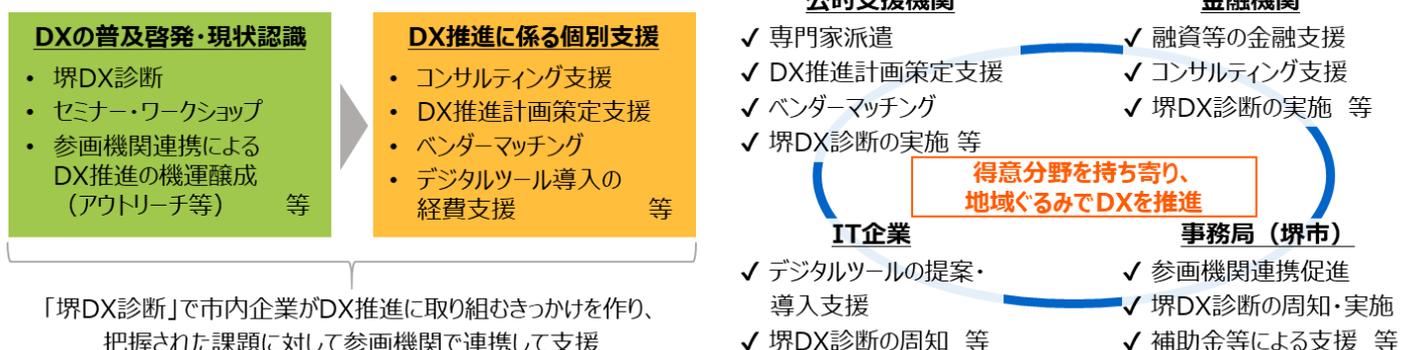
1 堺 DX 推進ラボの概要

市内企業のデジタル化および DX 推進に向け、以下の事項に取り組むことで地域全体の生産性・付加価値向上をめざしています。

- 市内事業者が自社のデジタル経営の推進状況を把握し、デジタル化および DX 推進に取り組むきっかけとするため、市内の支援機関等と広く連携して「堺 DX 診断」を実施
- 「堺 DX 診断」で蓄積した事業者からの回答データを共有して各機関で活用
- 診断で把握された課題に対して、市内の支援機関等が得意分野を持ち寄り、地域ぐるみでデジタル化および DX 推進を支援
- 地域 DX 推進ラボポータルサイト内の当ラボのページ（以下 URL）において、参画している支援機関が実施するデジタル化および DX 推進の支援情報（セミナーやイベント等）をまとめて発信
<https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab?k=sakai-city-iot>

<事業イメージ>

地域ぐるみで DX 推進を支援する堺 DX 推進ラボ



2 堺 DX 推進ラボを構成する機関（11 機関）※令和 5 年 10 月 17 日現在

【公的支援機関】堺市産業振興センター、堺商工会議所

【金融機関】池田泉州銀行、大阪信用金庫、関西みらい銀行、紀陽銀行、商工組合中央金庫、
日本政策金融公庫、みらいリーナルパートナーズ

【IT 企業】NTT 西日本

【行政機関】堺市（事務局）

3 地域 DX 推進ラボの選定証授与式

本年 4 月に選定された 31 地域に引き続き、今回は、デジタルを活用した業務効率化、産官学金連携によるイノベーション創出などをめざす 7 地域が令和 5 年 10 月 6 日に地域 DX 推進ラボに選定されました。

後日開催された選定証授与式において、「堺 DX 推進ラボ」を代表して、本市産業振興局長が選定証の授与を受け、「堺 DX 推進ラボ」の取組紹介を行いました。

【授与式概要】

日時：令和 5 年 10 月 17 日（火）午後 3 時～午後 4 時 15 分

会場：幕張メッセ（CEATEC2023 ホール Tech-Hub ステージ）（千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1）

内容：本市を含めた 7 地域に選定証を授与

（選定証授与式の様子）



問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：産業振興局 産業戦略部 地域産業課
電 話：072-228-7534
ファックス：072-228-8816

※対象：堺市内に本社または主たる事業所を有する事業者（法人・個人事業主）

DX推進は「堺DX診断」で デジタル化の現状把握からはじめましょう！



ご利用方法は裏面
をご覧ください

無料で・何度でも
手軽に診断できます！

1. 診断はオンラインで30の設問に答えるだけ！
2. 診断結果は即時にレーダーチャートで表示され、自社のデジタル経営の現況を客観的に把握することができます。
3. 診断結果は時系列で保存され、取組の進捗把握や社内での現状共有に活用できます。
4. 診断時間は約10分程度（目安）で手軽に診断できます。



経営戦略
合計点 60/100点 (全業種平均:54点 製造業平均:54点)
経営戦略や計画の達成度を定量的に評価することは重要です。指標や目標値を設定し、進捗管理を行う仕組みづくりを行いましょう。
目指す姿の明確化 ★★★
設問 自社が置かれている経営環境下で、将来の目指す姿(ビジョン)を描けていますか？
回答 経営環境を分析したうえで、中期的な(3年～5年先の)目指す姿(ビジョン)を描けている。
コメント 事業環境の変化やトレンドを先読みして、長期的(5年～10年)な目線で目指す姿(ビジョン)を描いてみましょう。定性面(顧客にどのような価値を提供したいか)や定量面(売上高・利益など)の両方から考えてみることも重要です。
経営戦略の策定 ★★★
設問 目指す姿の実現のために経営戦略を定めていますか？ ※経営戦略とは、将来の目指す姿を達成するための方策のこと。
回答 自社の強み・弱み、外部環境(市場動向や顧客ニーズなど)を把握したうえで、戦略を策定している。
コメント 経営環境や顧客ニーズは日々変化していますので、定期的に経営戦略の改善・見直しを行いましょう。

公益財団法人 堺市産業振興センター

お問い合わせ先

堺DX診断事務局

E-mail sakai-dx-info@kiyobank.co.jp

※ お問い合わせへの対応：平日9時～17時（ご返信にお時間をいただく場合がございます）

堺DX診断のご利用方法

※以下をご準備ください。

法人の場合 : メールアドレス・法人番号

個人事業主の場合 : メールアドレス

下記URL又は右のQRコードから堺DX診断サイトにアクセスしてください。

<https://sakaidxshindan.com>



「堺DX診断をする(初めての方)」をクリックし、メールアドレスを登録します。

※以前、診断したことがある方はご登録のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

ご登録のメールアドレス宛に認証メールが届きます。

メール本文内のURLをクリックし、基本情報を入力し、本登録を完了させてください。

本登録完了後、すぐに診断をはじめていただけます。

診断は30の設問に答えるだけ！診断結果は即時に画面表示されます。

対象事業者 堺市内に本社または主たる事業所を有する事業者（法人・個人事業主）

対象業種 全業種

費用 無料

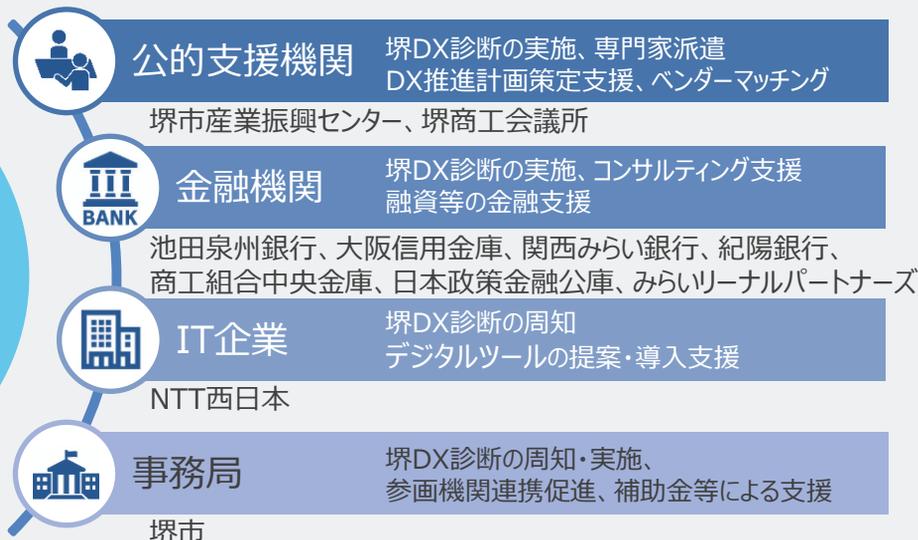
概要 堺DX診断は、経営者が自社のデジタル化の現状や課題を認識するための自己診断ツールです。6つのカテゴリ（経営戦略、組織体制と仕組み、デジタル人材育成、新規事業創発、デジタルツール、業務改革）に関して、デジタル化の現状を自己評価することができます。また、堺市内の事業者の平均値（全事業者・業種別）と比較し、自社の優位性やベンチマークとのギャップ、優先的に取り組むべき課題などを明確化することができます。

※詳しくは堺DX診断サイト（<https://sakaidxshindan.com>）をご覧ください。

堺DX診断を起点として地域ぐるみでデジタル化・DX推進を支援し、地域全体の生産性・付加価値額向上をめざします！

堺DX診断

- ✓ 現状把握
- ✓ 課題共有



連携により得意分野を持ち寄り、地域ぐるみでDXを支援

堺DX診断で蓄積したデータを共有し、各参画機関で活用し、効果的にデジタル化・DX推進の支援に取り組みます

堺DX診断

- 30問の質問に回答することで自社のデジタル化の現状を手軽に診断できるデジタル経営診断ツールです
- 診断結果を同業他社の平均値と比較できるので、自社の強みや弱み、着手すべき課題を把握できます。自社のデジタル化の第一歩としてご活用ください！



当ラボの参画機関のデジタル化・DX推進に関する支援情報をポータルサイトで随時発信しておりますので、ぜひご覧ください！

詳しい情報は
各サイトで
随時発信中！

堺DX推進ラボ

産業DX支援センター

変化への対応力 X 仕事への効率化

この支援メニューの利用は無料です！

- 製造効率アップ
- 販路拡大
- 品質向上
- 環境変化への対応

堺のITサービス検索ナビ

地域DX推進ラボに
関するお問い合わせ

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
地域DX推進ラボ／地方版IoT推進ラボ事務局
E-Mail: ikc-local-iot@ipa.go.jp
電話: 03-5978-7543

IPA Better Life
with IT